

保護者の皆様へ

平成30年1月4日
社会福祉法人喜入保育園
園長 栗脇 哲祥



毎日、寒い日が続いておりますが、保護者の皆様におかれましては、益々ご清祥のことと拝察致します。さて、当園恒例のおゆうぎ会を下記のとおり2月に開催致します。どうぞお出で下さる様お願いします。

例年同様、来場者数を緩和して、余裕をもっておゆうぎ会を観て頂きたいので今年度も2回おゆうぎ会を実施致します。尚、来場日の調整結果は、昨年お知らせしたとおりです。別紙に改めて御案内しますので、ご協力をお願いします。

記

- 1 ねらい
- ① おゆうぎ会を通して、表現する力(言葉・表現等)を豊かにする。
 - ② おゆうぎ会を通して、園児が成長すること。
 - ・ 心を一つにして助け合うこと、やりぬくことの大切さを知り、達成感を味わう。
 - ・ 一人一人の取り組み方に応じて適切な援助を行い、すすんで楽しく取り組めるようにする。
 - ・ 結果よりその過程を大事にし、その中で園児の心の成長を見守る。
 - ③ 観客の前で自分の成長の姿を披露し、喜びや達成感を味わう。
- 2 月 日
- ◆ 1回目:平成30年2月 3日(土曜日)
 - ◆ 2回目:平成30年2月10日(土曜日)
- 3 時 間
- 午前9時00分 ~ 午前12時頃まで
- 4 場 所
- 喜入保育園 2階 ゆうぎ室
- 5 その他
- ◇ おゆうぎ会終了後も通常どおり夕方まで保育を行います。
園児は給食があります。
- 6 お 願 い
- ◇ 当日は、駐車スペースに限りがありますので、お近くの方はできるだけ徒歩にてお出で下さい。

楽器の楽しみ方について

保育園では、おゆうぎ会に限らず他の保育活動も含め、まず3歳児までは、比較的容易な打楽器(又は打楽器的な使い方)を中心に音楽に親しみ、楽しむようになっています。そして、4歳児以降から、少しづつリズム楽器に親しんでいくようにしています。このことを基本として、3歳児以上の歌・合奏では、園児の興味、自主性を尊重しながら園児の「表現する力等」を育むことができるように、保育士が楽器の選定や選曲を行っております。

保護者の皆様へ

平成 29 年 11 月 2 日
社会福祉法人喜入保育園
園長 栗脇 哲祥

おゆうぎ会ご来場日についての調整結果

ご来場は1回かぎりです(2度のご来場は遠慮願います)

昨年度から、毎年2月に実施されるおゆうぎ会の来場日は、こどもたち(長子)によるくじ引きで決定させていただいております。

理由

従来は、保護者の希望に添いながら、調整してきましたが、年々その調整が難しくなり一方側に偏る傾向になってきたためです。おゆうぎ会を2回実施する趣旨は、1回では、ゆうぎ室に観客を全員入れることができないために、半分に分けて、ゆっくりおちついて観られるようにするためのものです。

結果は以下のとおりです。子どもの名前を書いている日をご来場日です。皆様のご協力をお願い致します。

H30年2月3日(土)

H30年2月10日(土)

H30年2月3日(土)	H30年2月10日(土)

おゆうぎ会を実施する上での御願い

1 おゆうぎ会を観るのは1回かぎりです。

おゆうぎ会は、保護者やご家族の方がこどもたちの成長の様子をゆっくり落ち着いて観れるようにするために、来場者を2回に分けて実施しております。趣旨を理解して頂き、各人の御来場は1回限りとさせていただきます。

尚、2回目の御来場の方は、入場をお断りすることがあります。御承知おき下さるよう御願い致します。

2 風邪などひかずに、休まず登園しましょう！

① おゆうぎ会の練習をとおして、こどもたちはいろいろなことを学び成長していきます。おゆうぎ会を保護者の皆様の前で披露することよりも、寧ろ練習の過程の方がより大事であると思います。できるだけ休まないで登園させて下さい。

② また、1月26日(金)の予行練習日及び2月3日(土)、2月10日(土)のおゆうぎ会日は病気でない限りは、こどもたちを登園させるよう、御協力を御願いします。

3 お近くの方は、出来る限り歩いてお出で下さい。



①お近くの方は歩いてくるよう御協力ください。又は車に乗せてきてもらう等の方法で来場下さい。駐車場は自宅が遠い御家庭に譲って頂けるよう協力を御願いします。

②また、園庭に駐車した車は、おゆうぎ会が終わるまで外へ

は出られませんので御留意下さい。

おゆうぎ会の運営について

現在、おゆうぎ会は観客数が多いため、観客を2つに分けて2回実施しています。この点について、次のような御意見を頂くことがありますが、現在は以下に示す観点から、おゆうぎ会を2回行うことを選択しています。どうか御理解下さるよう御願い致します。

外部の収容能力のある施設(体育館、公民館等)を利用し、1回で実施してほしい

- ① 私たち喜入保育園が、おゆうぎ会を実施するねらいは、「おゆうぎ会を保護者に観てもらおう」ことを主としているのではなく、寧ろおゆうぎ会の練習を通じて、いろいろなことを経験して、こどもたちが心身ともに成長することを期待して実施するものです。
- ② 運動会は、保育園内では物理的に実施することが不可能であるため、やむを得ず外部の施設を借りて実施しているところです。しかし、おゆうぎ会については保育園内に実施できる設備を有しておりますので、できたら園内の設備を利用して実施させて頂きたいと考えます。
- ③ 残念ながら、ゆうぎ室の収容能力が現在の観客数に対応できないので、2回に分けて実施させて頂きたいと考えます。
この点で、こどもたちに負担がかかることは否めませんが、下記④のことを考えると、現在の方法がまだ子どもに負担がかからない方法なのではないのでしょうか？
- ④ 仮に外部の施設を借りて実施することを考えると.....
こどもは実際に演技をする場所で、練習をしないと本番で思うように実力を発揮することができません。このため、何回か本番の実施場所で練習することになります。寒い時期に、3～5歳児はなんとかなるにしても、0、1～2歳児をつれていって、練習をさせることは非常に無理があると考えられ、好ましいものではないと思います。